

## 記者発表資料

### 第1回三宅島火山ガスに関する検討会の議事概要について

平成14年10月1日  
内閣府

第1回三宅島火山ガスに関する検討会が以下のとおり開催されましたのでお知らせします。

**開催日時** 平成14年9月30日(月) 午後5時から午後7時まで  
**開催場所** 東京都庁第一本庁舎42階北塔 特別会議室B  
**出席委員** 内山委員、大前委員、工藤委員、平林委員、足立委員、布村委員、務台委員、小宮委員、徳毛委員、原田委員、百合委員、齋藤委員、関口委員、野村委員

#### 議事概要

冒頭に赤星総務局長、布村内閣府参事官(地震・火山対策担当)から挨拶があった。

座長として、内山委員が選出され、挨拶があった。

#### 議題1 三宅島火山活動等の現状について

- ・火山活動については、ゆるやかな低下傾向にあるものの、二酸化硫黄の放出量は依然として高いレベルで続いている。
- ・二酸化硫黄濃度については、特に島の東側で高い値が観測されている。
- ・島内にクリーンハウスを整備し、約600名の復旧作業員が島内に常駐して復旧作業を行っている。

#### 議題2 検討会の検討内容と調査計画について

- ・三宅島の火山ガスの特性と火山ガス成分の健康影響に関する資料をもとに、帰島の判断材料と安全対策について、今後検討していく。
- ・14年度内に全体で5回程度検討を行い、12月に中間のまとめ、3月に最終報告を行う。

#### (委員の主な意見)

二酸化硫黄については測定されているということだが、硫酸ミストについてもどのくらい出ているのか、急いで調査して欲しい。

ガス濃度の日内変動が激しいので、急に高濃度になる場合の急性毒性への

対応が重要になる。

他の火山における入山規制の基準などを参考にしたいので、データを集めて欲しい。また、過去にどのような事故事例があるのかについても調べて欲しい。

二酸化硫黄の公害汚染のひどかったころの資料をできるだけ集めて欲しい。三宅島民の方々の中で、喘息などの呼吸器疾患、心臓系疾患を持っている方がどのくらいいるのか、基礎データとして調べて欲しい。

委員から三宅島の現地視察の希望があったので、事務局で調整することとした。

#### (次回予定)

10月下旬をめどに日程を調整する。

#### 【問い合わせ先】

内閣府参事官補佐(地震・火山対策担当)	齋藤
" 参事官(地震・火山対策担当)付主査	西宮
TEL 03-3501-5693	

\*なお、東京都災害対策本部からも同様の発表がなされています。